



稲城市

～活力あふれるまちづくりに向けて～

稲城市内に、スポーツとエンターテインメントの融合施設「TOKYO GIANTS TOWN」がまちびらきました。3月1日、その中核施設となる「ジャイアンツタウンスタジアム(略称：Gタウン)」が開業し、2027年には水族館や飲食施設も併せた新たな拠点としてランドオープンします。

今後も稲城市では、読売巨人軍他読売グループと連携し、活力あふれるまちづくりに取り組んでいきます。

野球体験教室を開催しました

指導経験豊富なジャイアンツアカデミーコーチが、6月19日に市内の保育園で小さいボールを使った投げ方、ティー台とバットを使った打ち方等野球の動きを教えました。普段の遊びの中で小さいボールを扱う経験が増えるよう、園児だけでなく先生にも野球の動きを紹介しました。

☎観光課ホームタウン支援推進係



▲投げ方練習



▲バッティング練習



介護者の集い

主に認知症の方を介護する家族同士が集まり、介護の悩みや思いをお話ししています。気軽にご参加ください。

☎高齢者を介護している家族

☎7月30日(水)

☎午後1時30分～3時

☎電話(7月16日(水)～)

☎場先問地域包括支援センター

☎こうようだい ☎370・004

受付を開始します

令和7年度通いの場

支援補助金

自主的に地域の介護予防のために活動を行う団体や住民同士のちよつとした困り事、生活支援を行う団体に、活動にかかる費用の一部を補助します。詳細は募集要項をご覧ください。

大地震に備え、木造住宅建築年等の要件有り)を対象に、耐震診断・耐震改修・解体(耐震除却)の一部費用を助成しています。また、地震時の倒壊を防ぐため、ブロック塀等の撤去及びフェンス等新設の一部費用を補助しています。詳細は市☎をご覧ください。☎370・004

木造住宅の耐震診断
・改修等助成制度、
ブロック塀等撤去等
補助制度



※募集要項は高齢福祉課、各地域包括支援センター、平尾・若葉台出張所、各文化センター、ふれんど平尾、iプラザ、市☎で入手可
☎申込フォーム(下記参照)・窓口、郵送(7月16日(水)～)
☎先問高齢福祉課高齢福祉係



令和7年度第2回
稲城市地域
公共交通会議

地域バス事業等の輸送サービスに関する協議を行います。詳細はお問い合わせください。

☎7月30日(水)

☎午前10時～正午

☎中央文化センター集会室

☎定5人(先着順)

☎当日、開始15分前までに管理課交通対策係で手続き

☎先問管理課交通対策係

南多摩水再生
センター
サマーフェスタ
2025

下水道施設の見学や微生物観察等、地域の水環境を守る下水道について学びましょう。

問い合わせください。
☎まちづくり再生課住所整理・団地再生係

傍聴できます

令和7年度第2回

稲城市地域

公共交通会議

☎市内在住の方
☎7月30日(水)
☎小雨決行
☎午前10時～午後2時
☎場東京都下水道局南多摩水再生センター(大丸1492)
☎※南多摩スポーツ広場バス停(iバス)より徒歩1分、市立病院バス停より徒歩7分
☎※駐輪場・駐車場有り
☎☎場東京都下水道局北多摩一号水再生センター ☎042・365・4302

自然災害(地震)への備え

きらきらセミナー
今後起こりうる地震に備えて、自助・共助といった私たちができることを一緒に考えてみましょう。

☎7月28日(月)

☎午前10時～11時30分

☎定20人(申込先着順)

☎☎電話(7月16日(水)～)

☎☎場先問地域包括支援センター

☎☎こうようだい ☎370・004

まちの話題を集める

わがまち稲城2025

☎秘書広報課広報広聴係

全日本スポーツウエルネス吹矢団体選手権大会で優勝!

湯浅 弘さん、笹子 和弘さん、
酒井 友作さん、石川 英徳さん

5月27日に東京体育館で開催された全国大会で湯浅さん(81歳・長峰在住)、笹子さん(84歳・東長沼在住)、酒井さん(80歳・川崎市在住)、石川さん(73歳・横浜在住)で結成された「ART35いなぎA」が8mクラス団体戦で優勝しました。

この競技は8m離れた的(中心から順に7・5・3・1・0点)をめがけて1人5本の矢を3分以内に吹き、これを6ラウンド(計30射)行います。そして、チーム内上位3人の合計得点がチームの得点となり、順位が決まります。

本大会は全国から32チームが出場し、「ART35いなぎA」は2位のチームとわずか2点差の576点で接戦を制し、頂点に輝きました。

このチームは稲城市スポーツウエルネス吹矢協会会長を務める湯浅さんが市内各所で行われている練習を定期的に視察し、今回の3人を選抜して結成しました。

選手の選抜を行った湯浅さんに大会の感想を伺うと「このメンバーなら勝てる!」と思い人選したので、その戦略が見事的中してうれしかったです」と笑顔で話してくれました。この競技を始めて約10年の酒井さんは「他の大会も含めて初めての優勝でとてもうれしいです」と喜びを噛みしめていました。競技を始めて3年という若さで出場した石川さんは「初出場で緊張してしまい、いつもの調子は出せなかったのですが、3人の先輩方が良い点数を出してくださり、頼もしかったです」と振り返っていました。

スポーツウエルネス吹矢は主に6m・8



▲競技に使用する的



▲左から石川さん、酒井さん、湯浅さん、笹子さん



▲表彰式(写真中央)

m・10mのクラスがあり、4人は普段、異なるクラスを練習しているようですが、この大会のために8mに集中して練習に取り組みました。競技で重要になるポイントを伺うと「どのクラスでも同じですが、集中力を切らさないこと。3分間の中で吹く力を一定にして5射続けることが高得点につながる」と笹子さんが教えてくれました。

練習に励み続けた4人に今後の目標を伺いました。「次は秋の全日本オープン選手権の8m個人戦で優勝したい(湯浅さん)」「何歳まで続けられるかわからないけど長く競技を続けられるよう練習に励みたい(笹子さん)」「集中力が課題のため、練習でもメンタル面を中心に精進していきたい(酒井さん)」「10mのクラスで1ラウンド中に7点の場所を3回射抜けるようになりたい(石川さん)」

それぞれの目標は異なりますが、今後も4人の選手たちの活躍を期待しましょう。



▲練習に励む石川さん

地域や学校の話題をお寄せください。

☎費用(記載のない場合は無料) ☎申込方法(記載のない場合は不要) ☎申込期限 ☎先申込先 ☎主催 ☎共催 ☎問い合わせ